

巻地区公民館運営審議会会議概要

実施年月日	令和5年度 第2回巻地区公民館運営審議会 令和6年2月21日(水) 午前10:00~11:40		
会 場	巻地区公民館 小ホール	傍聴人	0人
出席者	<ul style="list-style-type: none"> ・委員(10人) 福島議長、石井副議長、天野委員、石田委員、海津委員、吉川委員、小林委員、頓所委員、野口委員、鷺津委員 ・事務局(11人) 巻地区公民館 : 加藤館長、朝妻 漆山公民館 : 小林館長 峰岡公民館 : 笹川館長 岩室地区公民館 : 関谷 西川地区公民館 : 樋浦館長 潟東地区公民館 : 阿部館長、佐久間 中之口地区公民館 : 熊谷館長、野崎 		
審議案件	<p>(1) 令和5年度公民館事業報告(令和6年1月末現在)について</p> <p>(2) 令和6年度公民館事業計画(案)について</p>		
以下、審議された議題について記載する。			
内 容	<p>(1) 令和5年度公民館事業報告(令和6年1月末現在)について</p> <p>◎資料1について、各地区公民館から説明の後、審議していただきました。</p> <p>〈巻地区公民館〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・巻茶会中止の理由は何か。 →関係団体と協議をしながら進めているが、昨年度、コロナ禍の影響もあり令和5年度は中止にすることとし、現在令和6年度の実施について協議を進めているところである。 ・漆山公民館の地域の茶の間に参加できなかった理由について何か。 →4月は参加できたが、地域の茶の間のカリキュラムの都合もあり、参加できる時間を割いていただくことが難しかった。今後は機会を捉え、良い話題がある際に参加していきたいと考えている。 ・オンライン講座「今どきの学校事情」に参加した感想として、参加者が少なかった、またオンラインより対面の方が良いと思った。しかし、オンラインではあったが講座に工夫があって、参加した人同士のコミュニケーションをとることができ、若い保護者の参加者と話ができただことは良かったしそういった工夫が大事だと感じた。 		

内 容

・文化祭参加者増加の理由があれば教えてほしい。
→一要因として、2週に分けてやっていたものを1週にまとめて開催したことでのぎやかな文化祭となったと思う。

〈岩室地区公民館〉

・家庭教育力向上事業「Run ラン Land」の開催時期について
→12月から3月です。

〈西川地区公民館〉

・西川多目的ホールでこれまでなかなか実現できなかった映写会を実施した。無償で簡単にできるし他の館も市民のために是非やっていただけたらと思う。

・特に官庁関係の外部講師を使って無償で講座を開催したり、持てる資産を上手に活用したり、地域総務課との兼務であることで地域全体でタイアップしていることが素晴らしいと感じた。

〈潟東地区公民館〉

・西蒲区はどこへ行っても高齢化率が高く課題となっている。公民館としては高齢化の課題には手を打てるのではと思うが、高齢者の学習支援や社会参加促進事業の青空学級についてどのようなものか。

→年度初めに参加者を募集し、年間を通して講座を受講したり、作品作りや健康づくりを通して仲間づくりなどを行っている。定員は20名で年間6回行っている。また昨年度から、民間と連携して使い方が良く分からないという高齢者向けにスマートフォン教室を行っている。

〈中之口地区公民館〉

・事業報告から地区として子どもを大事に育てていくという様子が読み取れた。また地域のサークル、グループ、研究会などを上手に使われて公民館事業に取り入れているなど感じた。地域力があって素晴らしいなという説明であった。

・中之口の報告書を見るととても多くの方が参加されていると感じた。芸能祭なども高齢者向けとなりがちと思うが若い人が参加する工夫などあるか。
→地域のジュニアクラスなど既存の団体を集めたり、出演していただける地域の団体をお願いしたり、中学校の吹奏楽部をお願いしたりした。また2部制にして午前中はカラオケ、午後からは通常の芸能祭としたのがメリハリがはっきりして参加するのに良かったのではないかと思う。

・工夫をしていて素晴らしいと思う。

(2)令和6年度公民館事業計画(案)について

◎令和6年度公民館事業補足資料により、全体説明しました。

◎資料2について、各地区公民館から説明の後、意見をいただきました。

内 容

【主な質問・意見等】

・中央公民館から、すべての事業について見直しなさいという指針が示されている中で、西蒲区全体各館で大変事業数が多く、まだ見直しが必要なのではないかと思う。令和5年度の実績で参加人数が少ないもの、5人以下というもの、また「ゆりかご学級」については健康福祉課でもやっているようであれば公民館ではやらなくても良いのではないか。

・他の区と比べて西蒲区の公民館事業はどうか、数だけではないが教えてもらえたらと思う。

→他の区と比べては少ないが西蒲区は旧の町村から引き続きやっているものがあり、そういう部分では多いのかなと思う。中央区、東区、西区でも多くの事業をやっており数だけでは比べられないのかなとも思う。

「ゆりかご学級」に関してはこども政策課と一緒にできないかということで調整しており、令和6年度に先行的に事業を試行、市として見直しを行っているところである。

・中学校の部活動の地域移行について令和8年度4月を目途に進めている。中学生が地域の中で活動していけるようにということで連携を進めているがなかなか見通しが立っていない状況にある。事業で小中学生を対象にしているものは、主に小学生を対象にしているものが多いように思われるが対象を中学生まで広げて設定してもらえると良いと思う。その際には中学校の協力も必要となってくると思う。伝統文化の継承に関しては今後中学生に声をかけていくことで参加が増えていく可能性があるし、そうなってもらいたいと思った。その際の学校への広報に関してはPDFデータをメールで送信できる体制が多くの学校で整っており、当校では8割の家庭で対応できているし、その方が保護者も見ているようだ。そういったことで協力できればと思う。

・まだ歴史的な評価はされていないが、学校教育は戦後最大の変換期に来ていると思っている。地域との連携との中でそういった話があり、公民館でも是非、配信を活用しながら連携してほしい。

→今後、キッズクラブの広報などで配信を利用させていただきたい。

・以前より公民館にWi-Fiを入れてほしいと要望していて、今年度からそれが叶い使えるようになったことをうれしく思った。会議の際、Zoomを活用することもできることになったが、事業について、公民館をサテライト会場とするだけでなく、課題は様々あるとは思いますが、各家庭やいる場所からいろいろな方法で入れるようになれば良いと思う。事業の内容によっては集まらなくて良いものもあるし、集まらなくても繋がれるということができると良いと思った。

	<p>・大きな時代の変化が来ている、予算のことや働き方改革、変化は変化として受け入れてもらい改革の中で楽しく仕事ができるようになってもらえればいいと思う。公民館運営審議会は公民館の応援団である。是非、質の高い市民向けの講座を増やして行ってもらいたい。</p> <p><その他></p> <p>【巻地区公民館から連絡】</p> <ul style="list-style-type: none">・公の施設の受益者負担の考え方について・令和7年度からの公民館運営審議会の一本化について <p>以上</p>
--	--